

## 目次

<b>PART I . CASBEE-街区の概要 .....</b>	<b>4</b>
<b>1. CASBEE-街区の枠組み .....</b>	<b>4</b>
1.1 CASBEE とは .....	4
1.2 CASBEE-街区 開発の目的.....	9
1.3 CASBEE ファミリーにおける CASBEE-街区の位置づけ .....	11
1.4 街区整備(面的開発)に関わる諸制度との関係 .....	11
1.5 仮想境界・仮想閉空間の基本的な考え方 .....	12
1.6 評価対象プロジェクトの「対象区域」設定の考え方 .....	12
1.7 評価の有効期限.....	14
1.8 活用方法.....	14
<b>2. 評価方法.....</b>	<b>15</b>
2.1 評価項目および環境効率.....	15
2.2 採点基準の考え方.....	15
2.3 評価項目の構成.....	16
2.4 地球温暖化対策への取組みについて.....	20
2.5 マネジメント・スマート化について .....	20
2.6 重み係数.....	22
<b>PART II . 採点基準.....</b>	<b>23</b>
<b>1. Q<sub>UD</sub> 街区に関わる環境品質.....</b>	<b>23</b>
<b>Q<sub>UD</sub>1 環境.....</b>	<b>23</b>
1.1 自然環境.....	23
1.2 生活環境.....	31
1.3 建築物における環境配慮 .....	38
1.4 環境性能に関するスマート化 .....	39
<b>Q<sub>UD</sub>2 社会.....</b>	<b>40</b>
2.1 ガバナンス.....	40
2.2 生活利便.....	44
2.3 健康福祉.....	46
2.4 安全安心.....	48
2.5 包摂性.....	56
2.6 社会性能に関するスマート化 .....	59
<b>Q<sub>UD</sub>3 経済.....</b>	<b>60</b>
3.1 経済基盤.....	60

3.2	ヒューマンキャピタル .....	66
3.3	活性化方策 .....	69
3.4	経済性能に関するスマート化 .....	74
<b>2.</b>	<b>LR<sub>UD</sub> 街区における環境負荷低減性.....</b>	<b>75</b>
	<b>LR<sub>UD</sub>1 エネルギー .....</b>	<b>75</b>
1.1	都市・街区エネルギーの効率化.....	75
1.2	再生可能エネルギーの利用 .....	77
1.3	未利用エネルギーの利用 .....	78
1.4	エネルギーマネジメント.....	79
	<b>LR<sub>UD</sub>2 資源 .....</b>	<b>81</b>
2.1	土地資源 .....	81
2.2	水資源.....	83
2.3	資源循環 .....	93
	<b>LR<sub>UD</sub>3 周辺環境.....</b>	<b>99</b>
3.1	地球温暖化への配慮.....	99
3.2	交通負荷の削減.....	102
3.3	環境阻害の削減.....	106
<b>PART III.</b>	<b>解説.....</b>	<b>117</b>
1.1	評価シートの構成.....	117
1.2	メインシート.....	117
1.3	採点シート.....	120
1.4	スコアシート.....	122
1.5	評価結果表示シート.....	123
	<b>あとがき.....</b>	<b>126</b>
	<b>研究体制.....</b>	<b>127</b>

※英字記号の添字 UD は Urban Development に対応するものである。

本マニュアルでは、各評価項目等が CASBEE ファミリーの他のツールのものではなく街区ツールの内容を表していることを明確にするために、原則として添字 UD を付して表現している。

ただし、他のツールと混用されず添字が無くとも差支えない場合は、添字 UD を付さないことがある。